

掲示板

開催案内

日本流通学会第五回全国大会

とき：平成三年十月五日（土）

～六日（日）

ところ：北海学園大学

札幌市豊平区旭町四一

一四〇

☎〇一一（八四二）一一

六一

（経済学部 池田 均）

〈第一日〉

十月五日 一時半～四時半

自由論題

第一分科会 卸売市場をめぐる

動向（三報告）

第二分科会 協同組合活動の諸

問題（三報告）

第三分科会 流通・市場政策の

諸問題（三報告）

〈第二日〉

十月六日 九時半～三時半

共通論題

経済構造調整下の流通再編

司会 角谷登志雄氏（名古屋経済

大学）

白井 晋氏（北海道大学）

一、構造的不況と経済摩擦

宮下柁次氏（札幌学院大学）

二、日本の流通と大店法―競争と

規制と人権をめぐって

本間 重紀氏（静岡大学）

三、食糧市場における公的管理と

規制の意義

三島 徳三氏（北海道大学）

* 資料代実費（当日）

一九九一年度秋季

農産物市場研究会

日時 十月四日（金）九時、受付

開始九時三十分から十七時

場所 札幌市―北海道大学百年記

記念館・大会議室

※ J R 札幌駅西出口より徒

歩十分

テーマ 市場開放と農産物市場・

流通再編

座長 北海道大学山田定市氏

酪農学園大学中原准一氏

報告、報告者

一、牛乳流通の広域化と酪農

問題 宮城教育大学小金沢

孝昭氏

二、青果物市場 流通再編の

実態と課題 東京都中央卸

売市場 細川充史氏

三、牛肉自由化と市場再編

東京農業大学長沢真史氏

四、畑作市場再編と農協組織

各種研修会への講師派遣

（平成三年四月～七月）

北海道地域農業研究所では、各

種の研修会、講演会への講師派遣

と斡旋を行う外、相談に対する助

言等行っているが、次のとおり対

応してきた。

◎後志地区農業振興計画

策定検討会

主催 後志地区農協組合長会

北農中央会俱知安支所

◎北海道農業情報研究会

設立準備会

主催 農業情報研究会設立準備世

話人会

の対応 北海道地域農業研

究所 富田義昭氏

一般の方の参加も自由にしてお

ります。

〈連絡先〉

〒060 札幌市北区北九条西

九丁目

北大農学部農業市場論講座内

農産物市場研究会事務局

☎〇一一（七一六）二一一一内

線三六四〇、二四五七、F A

X（〇一一）七三六一八六三

三

平成三年四月八日

テーマ 後志管内農産物作目別振

興方向について。他に振興計

画策定への助言

派遣講師 当研究所 富田常務理

事



DATA FILE

関連事項 / DATA

生活協同組合 市民生協 コープさっぽろ
〒060 札幌市中央区北4条西11丁目
☎011(271)7711

(株)博報堂 (統合本部企画開発室)
〒100 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号
☎03(3240)7025

(株)博報堂生活総合研究所
〒101 東京都千代田区神田錦町3-22
☎03(3233)6450

札幌市経済局農務部
〒060 札幌市中央区北1条西2丁目
☎011(211)2406

北海道農業会議
〒060 札幌市中央区北3条西18丁目
☎011(613)9201

デンマーク農業理事会駐日事務所
〒100 東京都千代田区有楽町1丁目8番1号 (日比谷パークビル)
☎03(3213)4801

(社)北海道農業機械工業会
〒060 札幌市中央区北2条西2丁目札幌三博ビル
☎011(251)7743

(社)農協流通研究所
〒101 東京都千代田区内神田1-2-2
☎03(3291)9970

(社)北海道市場協会
〒060 札幌市中央区北3条西7丁目水産ビル
☎011(251)2228



平成三年四月十二日

内容 北海道農業情報研究会設立
に向けての組織・運営に関する
助言

対心助言者 当研究所 富田常務
理事、中村専任研究員

◎北海道農業機械工業会 特別講演会

主催 (社)北海道農業機械工業会
平成三年五月二十三日

テーマ 北海道における野菜・花

き作の現状と将来
派遣講師 当研究所 富田常務理
事

◎秩父別農協営農集団研修会

主催 秩父別農協

平成三年六月十二日

テーマ 生産組織の課題と役割に
ついて

派遣講師 当研究所 石田事務局

長

◎剣淵町農業振興センター 構想の検討

主催 剣淵町

平成三年六月二十日 来所

内容 営農に関する情報活動展開
の助言「北海道における農業
情報システムの現状」

対心助言者 当研究所 中村専任
研究員

◎技術担当職員研修会

主催 ホクレン

平成三年七月二十三日～二

十五日

内容 園芸・作物・育種に関する
基礎知識

派遣講師 当研究所 富田常務理
事



編集者から

本誌に対するご意見や特集記事に対するご意見、また、広く地域の農業振興についての情報やご意見などもありましたら、お便りをお寄せください。

読者の皆様のご意見を今後の編集に生かして行きたいと考えています。

なお、本誌の編集に当たっては編集委員会を通じ幅広い意見を取り入れるよう努めております。

「地域と農業」編集委員会
酪農学園大学教授

中原 准一氏（委員長）

コープさっぽろ総務部長

鈴木 隆志氏

北海道農政部長兼農業企画室主査

大松 真克氏

北農中央会宮農生活課主幹

菅野 豪氏

ホクレン広報宣伝課

市村 敏一氏

事務局

地域農研研究部長

幸 健一郎

地域農研専任研究員

中村 正士

会報の講読について

会員以外で本誌の継続講読を希望される方は、ご連絡ください。

購読料

年間 二、〇〇〇円（四冊分）

図書の斡旋について

本誌BOOK REVIEWで紹介した「内発的発展の道」を、一割引で斡旋しますので、「ご希望の方は申し込み下さい。」

定価一、七〇〇円（送料込）

代金支払いは、発行所から納品時に請求書が送付されます。

研究報告書の頒布

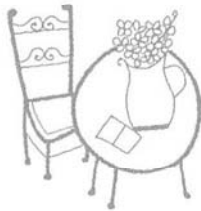
地域農研が平成二年度に実施した農協との共同研究成果をまとめた研究報告書を頒布します。

報告書は、左記の二冊が刊行されていますので、ご希望の方はお申し込み下さい。

- ①「都市近郊水田農業の構造問題と発展方向」―東旭川農協「中期振興計画策定に関する基礎調査」報告書―
- ②「広域合併農協における営農指導体制」―とうや湖農協「総合情報管理センターに関する調査」報告書―

頒布価格
各一冊一、〇〇〇円（送料込）

申込先 北海道地域農業研究所
☎〇一（七五）一―〇三
FAX〇一（七五）一―〇六



編集後記

創刊号以来四カ月、研究所にふさわしい機関誌にするためには、どんな内容にしたらよいのか、所内でのとき議論がわいた。いろいろのアイデアが出ては消え、編集委員の方々の意見もあり、「都市生活者からみた農業」を特集することができた。

二〇〇〇年カ月間は、駆出の編集子には、ふだん何気なく読んでいた雑誌制作の苦勞を身をもって知る機会でもあった。

毎日の新聞、TVで「環境」という文字をみない日はない。農業を営むうえでは、自然環境を無視し得ないことはいうまでもないが、ことさら「環境」を議論しなければならぬことは、そこまで自然環境が脅かされてきたとみるべきなのか、それとも「環境」という視点をないがしろにして来た結果なのだろうか。この会報をおとして、広い視野から農業と自然環境、農村の生活環境といったことについても考えてみたいと思っている。